

庄田博己(未来の会)

市民の健康維持と
救急医療について

問 公立病院における医師不足の対応策は。

答 医師の確保ができるまで医療に若干の制限を加えざるをえない。医師の増員について県全体で考え、病院団体を通じて厚生労働大臣に是正を求めていく。議会からも国に働きかけをお願いしたい。

問 7対1看護体制が引き起こす看護師不足の対応策は。

答 遠隔地からの採用を含め、現地に足を運び募集に回っている。在職者の定着にも努めたい。

問 特定(メタボ)健診のあり方やペナルティの撤廃を県や国に対して申し出るべきではないか。

答 全国市長会をはじめ、さまざまな方面から国に要望を提出している。

- その他の質問
- 1 独自の学校教育
 - 2 情報ネットワーク

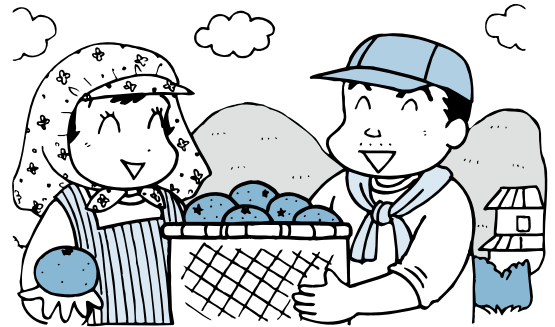
飛田常年(市政クラブ)

遊休農地の解消
について

問 遊休農地の解消に有効な農地保有合理化事業について、JAから何か聞いているか。

答 県の事業承認後未着手であったが、本年11月までに保有農地の実績を上げたいと聞いている。

問 市として保有農地の維持管理費を負担する考えはあるか。



答 市単独支援は難しいが、遊休農地の解消に関連機関の連携は必要であるので、別の方法を検討したい。

街路灯・防犯灯の
LED化について

問 街路灯や防犯灯にLED照明灯を採用する考えはあるか。

答 LED照明灯は始めの製品で、設置費用が高価である。CO2削減効果もあり、今後の技術開発により安価になれば、LED照明灯への切り替えを検討する。

藤田勝司(市政クラブ)

水産振興について

問 近年実施した水産振興事業とその効果について伺う。

答 抱卵ガザミ放流事業は、約1900尾の放流で約3万尾の放流と同等の効果がある。燃料改質器導入事業は、前年度に導入実証実験を行い、本年度に漁船8隻を対象に助成を行う。漁民の森林づくり活動や環境・生態系保全活動支援事業は、目に見える効果はな



形原漁港

問 いが、将来に向けて漁業環境の保全のため必要な事業である。蒲郡めひかりブランド化推進事業も3年をめどに認可に向けて努力する。水産振興に対する市の考えと今後の振興策について伺う。

答 漁業者からの意見要望を十分把握して、市民生活に密着した漁業の振興、つくり育てる漁業、資源管理による漁業等を推進したい。また、市内の漁協と相談し、県漁業振興協議会にアサリの放流を要望したい。

野崎正美(市政クラブ)

竹谷柏原線の
今後の取り組みは

問 竹谷柏原線の早期完成が待たれるが、今後の取り組みはどのようなか。

答 蒲郡西インターの南交差点から新幹線北まで2車線として工事を進めている。この先線となる都市計画道路・竹谷柏原線は重要なアクセス道路である。蒲郡インターが供用開始と